

平成十七年酉年式年大祭記念事業

事業の進捗状況と今後をお願い

宮司・代表役員 黒田 忠雄

早いもので本年も秋の好季節を迎え、特に暑かった夏が遠い思い出のように感じられる昨今です。

ケーブルカー山上駅の近く、撰社「安産社」を祀る富士峰の北斜面に今年の夏も可憐な「レンゲシヨウマ」が花をつけ、御嶽山を訪れる人々の目を楽しませてくれました。一万株を越す群生は関東地方でも珍しいとのこと、今は静かにその可憐な花を閉じました。

ご講中、崇敬者の皆様には、秋の稔りを迎えるなか、それぞれの生活の場において、お元気にご活躍のこととお慶びを申し上げます。

さて、前号でお知らせ致し、お願いも申し上げました平成十七年式年大祭記念事業につきまして、現在までの工事の状況等簡単にご報告を致します。

本年度は、計画年次の初年度でありまして、大鳥居建替工事のうち用材の調達・大まかな製材・乾燥および避雷針新設工事の二つの事業であります。

大鳥居に用いる檜材については、御嶽神社

のご神木をもってこれに当てることとし、樹齢四百年から五百年の檜四本を昨年十二月に伐採、現場で乾燥をし、本年三月大型ヘリコプターにより山出しを行い、大まかな製材を致しました。二・三年自然乾燥をしたものを

大工により細工を行い、平成十六年秋に現在の大鳥居と同様の規模で建立することとしております。

避雷針新設工事につきましては、九月三日に現場着手を致し、現在工事を進めているところでありまして、十一月末には、竣工の予定となっております。

このように事業も順調に進捗する中で、社頭における銅板のご寄付、ご講中からのご浄財のご寄進も進められております。

ご講中、崇敬者の皆様のご信心とご尽力によりこの式年大祭事業が、順調に推移することを御嶽大神にお祈り申し上げるとともに皆様方、神社関係者一丸となつてこの事業の推進を計る所存であります。

関係皆様方の暖かいご理解、ご協力をお願い申し上げます。

下保谷講について

私どもの講は、西東京市の東町、下保谷、北町のうち、昔の字地名で呼ばれている松ノ木、宮ノ脇、荒屋敷、上、新田の六地域の二十七名で構成してあり、天野主幹宮司様に、お世話になっております。

え協力していただいた講中各位のお陰と、深く感謝しております。

とで、私の永年の夢がかない、安堵の気持ちで一杯であります。

講元 加藤 昭夫

講の歴史としては、私の手許にある大正七年以降の御嶽講社記録帳の他に、地元天神社に奉納されている明治四十一年の太々神楽奏上記念額が残されているのみで、残念ながら結講の時代まで遡ることはできません。

講の活動自体は、他講様のように活発でなく、毎年の代参のみに終始してまいりまして、私も七十の齢に近づき、今のうちに当講でも何か記念として残せるものを奉納できたらと考えておりました。そして幸いに講中各位からも賛同の声が上り、天野様のお力添えを得て参道石段の一部を平成十二年六月に奉納させていただきました。

さりながら、講中の世代交代が進むなか、若い後継者の考え方の変化によっては、歴史ある講の縮小に繋がるので、はという危惧の念は拭いさることはできません。

神社の環境整備事業に、僅かながらですがお役にたてたことと、併せて下保谷講の名を次の世代に残すことができました。

末筆ながら、武蔵御嶽神社のますますのご隆盛と、神社関係各位のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

さて、昭和三十五年、私が二十八歳の時にそれまで講元であった父の突然の死により、講の何たるかもわからぬままに講元を受けました。爾来四十余年の間、講元を続けてこられたのは、天野様ご先代の頃より今日までのひとかたならぬご指導と、微力な私を支

え協力していただいた講中各位のお陰と、深く感謝しております。

はという危惧の念は拭いさることはできません。



鳥居用檜材の搬出

一 記念事業の概要	
事業名	概要
大鳥居建替工事	鳥居建替
避雷針新設工事	銅帯小突針式避雷針二基
幣殿・拝殿屋根銅板葺替工事	幣殿屋根銅板全て葺替
宝物殿外部塗装工事	外部壁面塗装
隨身門屋根銅板葺替工事	屋根銅板全て葺替
放水銃新設工事	放水銃六基新設

太々神楽奏上

(平成十二年六月一日より
十三年五月三十一日まで)

- 稲城市 東長沼講
- 日本航空電子御嶽会
- 川崎市 中原区市ノ坪講
- 飯能市 三丁目講
- 町田市 常盤講
- 川崎市 藤間伊勢原講
- 府中市 文学散步の会
- 川崎市 (向)指宿住宅御嶽講
- 青梅市 (株)荒井電業社
- 川崎市 今福下区講
- 所沢市 三ヶ島新田講
- 川崎市 馬絹講
- 横浜市 羽沢御嶽講
- 練馬区 大泉辛酉講
- 川崎市 新城講
- 横浜市 篠原富士塚講
- 西東京市 下保谷講
- 秦野市 秦野太々講
- 青梅市 今井鍛冶屋講
- 江戸川区 船堀太々講
- 川口市 元郷講
- 川崎市 井田講
- 飯能市 飯能一丁目永代御嶽講
- 松戸市 松戸御嶽講
- 藤沢市 長後講
- 大田区 六郷参拝講